



東根だより

NO.6

令和8年9月30日
目黒区立東根小学校
校長 高鍋 恭子

本との出会いで世界を広げよう

校長 高鍋 恭子

金木犀の花の香りが漂う季節となりました。毎年、金木犀の香りに包まれると、「秋が来たなあ」と感じます。秋は「スポーツの秋」「芸術の秋」「食欲の秋」など様々な楽しみがありますが、その中でも「読書の秋」は、子どもたちの心を豊かに育む大切な機会です。落ち着いて過ごせるこの時期だからこそ、じっくりと本に向き合い、その魅力を味わってほしいと願っています。

先日、教員研修で「大人のビブリオバトル」を体験しました。一人ひとりがおすすめの本を持ち寄り、その本についてのおもしろさや魅力を二分間で紹介する活動です。その後に質問コーナーもあるのですが、実際にやってみると話に引き込まれ、紹介された本を「もっと読んでみたい」と思われました。

ビブリオバトルのよさは、自分一人で読書をしていると同じジャンルの本ばかりに偏りがちなところを、他の人から本を紹介してもらうことで新たな本との出会いが生まれることです。読書は知識を得るためだけのものではありません。物語を通して登場人物の気持ちを想像したり、自分とは異なる考え方や生き方に触れたりすることで、豊かな感性や思いやりの心を育みます。また、自分では経験できない世界を知ることができるのも読書の魅力です。一冊の本との出会いが新たな興味や関心を広げ、将来の夢や目標につながることもあります。読書を通して培われる言葉の力や考える力は、学習の基盤となるだけでなく、これからの社会を生きるうえで大切な力となります。

本校では、子どもたちが本に親しみ、読書の楽しさを味わうことができるよう、様々な取組を進めています。朝読書や「おすすめの本」の紹介文を書く活動に加え、今年度からは図書委員会の児童が休み時間の本の貸し出し業務を担当し、図書室を開放しています。図書委員の子どもたちは、貸し出しや返却の手続きを丁寧に行うだけでなく、利用する友達に進んで声をかけたり、本の整理整頓に取り組んだり、学校の読書活動を支える大切な役割を果たしています。そのおかげで休み時間の図書室は、割り当ての学年の子どもたちが訪れ、新しい本との出会いを楽しんでいます。学校全体の読書環境をよりよいものにしようと主体的に活動する図書委員の姿を、大変頼もしく感じています。

また、保護者の皆様による読み聞かせ活動も、本校の読書推進を支える大切な取組の一つです。子どもたちは読み聞かせの日を毎回とても楽しみにしています。読み手によって表現が変わる物語のおもしろさや、耳から聞く言葉の心地よさは、子どもたちを本の世界へと引き込みます。実際に、読み聞かせて紹介された本を自ら探して借りたり、シリーズ作品に興味をもったりする姿も多く見られます。子どもたちの読書への関心を高めてくださっている保護者の皆様に、心より感謝申し上げます。読書の習慣は学校だけで身に付くものではありません。ご家庭においても、お子さんと一緒に本を読んだり、読んだ本について感想を語り合ったりする時間をぜひ大切にしていきたいと思います。家庭での何気ない会話や、本を介した温かな触れ合いは、読書への関心をさらに高めることにつながります。

この秋、子どもたちがたくさんの本と出会い、心を豊かにしながら新たな世界を広げてくれることを願っています。そして、子どもたちだけでなく、私自身も読書の時間を意識的に確保し、多くの本との出会いを楽しみたいと思っています。学校・家庭・地域が力を合わせながら、子どもたちの読書活動を支えていただければ幸いです。今後とも本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

特別支援教室「ひまわり教室」から

西階段そば3階、図書室に行く途中に「ひまわり教室」があります。4月には1年生、夏休み前には2年生に「ひまわり教室はどんなところ？どんな勉強をするところ？」をテーマにした授業を行いました。子どもたちに特に伝えているのは、「ひまわり教室に通っている子どもたちは、こうなりたいという願いや、やる気をもってがんばっている。」ということです。「姿勢がよくなりたい。」「みんなの前で緊張しないで発表できるようになりたい。」「自分の気持ちが伝えられるようになりたい。」「字を上手に書けるようになりたい。」「音読がスラスラできるようになりたい。」等の願いをもっていることを紹介すると、「自分も同じだなあ。」という声も聞かれ、共感している様子が見られました。自分も利用したいという声もあったため、保護者の方や担任とよく相談し、必要があれば申し込むことができる、ということも伝えました。今後も、児童が自己理解を深め、自分の目標に向かって努力するための力になっていきたいと思います。

4年生の様子

初めての「第十中学校見学」では、実際に中学校の校舎内を歩き、授業の様子を見学しました。小学校とは違った教室の雰囲気や、先輩たちが真剣に学習する姿を目にし、「中学校ってこんなところなんだ。」と興味深く見学する子どもたちの姿が見られました。見学を終えた子どもたちからは、「制服がかっこいい。」「教科ごとに先生が違うことに驚いた。」「校舎が広く、階段の幅や手すりの高さが小学校と違う。」など、楽しみにあふれた声があがりました。見学を通して、少し先の自分たちの姿を想像し、これからの学校生活をより楽しみにするきっかけとなりました。これからも、一つ一つの経験を大切にしながら、子どもたちの成長を支えていきたいと思っています。

学校公開について

10月16日(金)、17日(土)に学校公開を実施します。年間を通して、それぞれ違う曜日の授業を参観いただけるよう計画しており、今回は金曜日には金曜日の、土曜日には水曜日の時間割教科を中心に授業を計画します。是非この機会に、子どもたちの学校での様子をご参観ください。時間割の詳細は「すぐーる」にて配信しております。

〈授業公開時間〉

10月16日(金) 午前8時35分～午後0時30分
午後1時50分～午後2時30分

10月17日(土) 午前8時35分～午前11時45分
※5校時は授業の公開はありません。

道徳授業地区公開講座講演会にご参加ください。

午前11時50分～午後0時30分

道徳授業地区公開講座について

道徳の授業公開について

日時：10月17日(土)1～4校時

※各学年の道徳授業の時間は、「すぐーる」で配信中の「10月の学校公開のお知らせ」をご覧ください。

講演会について

日時：10月17日(土)午前11時55分～午後0時30分

場所：体育館

講師：久里浜医療センター 北湯口 孝 先生

講演テーマ『ゲーム依存の予防について』

※講演会への出欠確認について「すぐーる」

でアンケートを配信しています。回答期限は

10月2日(金)です。ご協力をお願いします。